

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的である。□ 内に入るべき字句を下の番号から選べ。

電波法は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

- 1 能率的
- 2 経済的
- 3 積極的
- 4 能動的

〔2〕 再免許を受けた無線航行移動局の免許の有効期間は何年か。次のうちから選べ。

- 1 4年
- 2 10年
- 3 3年
- 4 5年

〔3〕 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が告示するものを除く。）の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

その船舶の航行の安全を図るために必要な音声その他の音響の聴取に妨げとならない程度に □ が少ないものであること。

- 1 騒音
- 2 内部雑音
- 3 機械的雑音
- 4 電氣的雑音

〔4〕 無線従事者は、その免許証を失ったために再交付を受けた後、失った免許証を発見したときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 発見した免許証を速やかに廃棄する。
- 2 発見した日から10日以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 3 発見した日から10日以内に発見した免許証を総務大臣に返納する。
- 4 発見した日から10日以内に再交付を受けた免許証を総務大臣に返納する。

〔5〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。
- 2 携帯する。
- 3 航海船橋に備え付ける。
- 4 無線局に備え付ける。

〔6〕 レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことができる海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局の無線設備の操作の範囲はどれか。次のうちから選べ。

- 1 レーダーの空中線電力に影響を及ぼさないものの技術操作
- 2 レーダーの外部の調整装置の技術操作
- 3 レーダーのすべての技術操作
- 4 レーダーの外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信

〔8〕 無線局の臨時検査（電波法第73条第5項の検査）が行われることがあるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局の再免許が与えられたとき。
- 2 無線設備の変更の工事を行ったとき。
- 3 無線従事者選解任届を提出したとき。
- 4 臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。

〔9〕 無線航行移動局に備え付けておかなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 海上移動業務及び海上移動衛星業務で使用する便覧
- 2 免許状
- 3 無線測位局の局名録
- 4 無線従事者選解任届の写し

〔10〕 無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

- 1 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 2 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 3 免許証を失ったとき。
- 4 電波法に違反したとき。

〔11〕 無線局の免許人であった者が総務大臣に1箇月以内に免許状を返納しなければならない場合はどれか。次のうちから選べ。

- 1 免許がその効力を失ったとき。
- 2 免許状を破損し、又は汚したとき。
- 3 無線局の運用を休止したとき。
- 4 無線局の運用の停止を命じられたとき。

〔12〕 無線局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 船内の適宜な箇所
- 2 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 3 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 航海船橋の適宜な箇所